

呼吸器専門医研修ネットワークプログラム

1 はじめに

プログラムリーダー 沼津市立病院 呼吸器内科部長 吉田康秀

まず、呼吸器内科は、感染症から悪性疾患・免疫関連疾患・喫煙関連疾患等扱う疾患がとても多彩であり、救命のための手技などにも必要な大変やりがいのある診療科といえます。

しかし、残念ながら、現在静岡県東部は呼吸器内科を持つ施設が少ない地域です。そのため、呼吸器内科の診断治療を必要とする患者さんはこのプログラムにある施設に集まりますので、このプログラムに参加していただければ、集中的に多彩な疾患の診断治療技術を経験習得できます。また、日本の肺癌治療をリードする「静岡がんセンター」での研修も可能な上に、救急救命センターを備えた研修先もあることから、専門的な肺癌治療や救急対応の技術も身につけることができます。さらに、そこで活躍する呼吸器内科スタッフの熱意はどの地域にも引けをとりませんので、研修は大変実りあるものとなるはずです。



また、地域の研究会やカンファレンスも盛んであるばかりでなく、東京にも1時間で行ける立地条件にあることから、都心での大きな研究会参加も大変容易です。

どうぞ一緒にこの地域で活躍してみませんか。

2 特徴

それぞれの研修施設には日本呼吸器内科学会の認定医あるいは指導医がおり、「日本呼吸器学会の研修カリキュラム」に準拠して責任を持って指導にあたります。

一般呼吸器内科医として経験すべき多彩な症例があり、気管支鏡はもちろんのこと、必要な手技・検査については十分な症例数を確保できます。肺癌の診断治療では、先にも述べたように、最先端の診療技術を学べる点は他に類をみない大きな特徴です。

研修後は一部病院群のスタッフ医師になることもできます。また、大学院への進学を希望ならば、多彩な出身大学の医師がいますので、希望に応じた十分な支援を心がけます。

3 目的

他職種とのチーム医療を率先して行い、「技術ばかりでなく、人間的にも優れた呼吸器内科医」の育成を目指します。

4 目標

気道・肺疾患、胸膜疾患、横隔膜疾患、縦隔疾患、胸郭・胸壁の疾患の各種症例を経験することはもちろん、気管切開や人工呼吸器管理、NIPPV、胸腔ドレナージ、内視鏡的治療、気管支鏡検査などの治療手技や検査手技を積極的に取得していただきます。

5 研修カリキュラム

「日本呼吸器学会 研修カリキュラム」に即して指導します。

6 研修例

研修病院の組合せや各病院の研修期間は相談の上で個別に設定します。

【例】

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	沼津市立病院											

2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	沼津市立病院											

3年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	国際医療福祉大学熱海病院											

4年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	静岡がんセンター											

7 研修病院群

認定施設

国際医療福祉大学熱海病院
静岡県立静岡がんセンター
沼津市立病院
順天堂大学医学部附属静岡病院
浜松医療センター
総合病院聖隷浜松病院

8 研修期間

4年間（資格取得まで）